

佐倉2年ぶりV

スポーツ

「JA共済杯 第25回日本リトルシニア全国選抜野球大会」が3月26～31日、大阪シティ信用金庫



関東勢決戦を制し、春の日本一に輝いた佐倉

スタジアムほかで行われ、関東連盟から23チームが出場した。昨秋関東大会覇者の佐倉と、昨年日本選手権を制した静岡裾野の関東勢の決勝となり、佐倉が1-0の接戦を制して、2年ぶり3度目の優勝を果たした。

リトルシニア全国選抜大会

先発堀内友輔の快投が光った。決勝では、夏春連覇を目指す強打の静岡裾野を完封。「打てない佐倉チー

ム」と松井進監督が評する打線は4回、4番吉野太陽主将が右前打を放ち、盗塁と相手ミスで三進、丸山紘生の左犠飛で1点をもぎとった。

3回戦盛岡東戦では0-5の劣勢をはね返すなど、さまざまな経験を積んだ。高校野球選抜大会で準優勝した習志野にはチームの先輩10人が進学している。そんな励みも後押しした。吉野主将は「厳しい試合が続いたことで、決勝戦では『全員の力

で戦おう』というチームのまとまりが生まれました」と振り返った。

「6連戦に耐えた投手陣をほめた。夏の大会に向けて、おごらずやりたい。もう少し打撃を努力しないと」と松井監督は課題を挙げた。

◆お詫び 10日付「シニアリーグ情報」で、優勝した佐倉と準優勝の静岡裾野の写真が入れ違っていました。両チームおよび関係者にお詫びいたします。

ニッカン よ **4** み **3** ご **5** ろ **6** **情報** ▼掲載お問い合わせ▼ **0120-81-4356** 毎日掲載